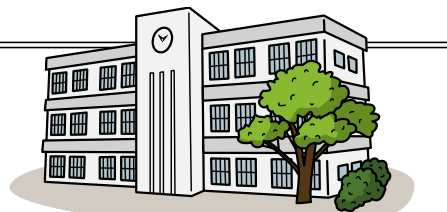


風に向かって

第32/最終号 平成31年2月28日発行（文責 小林）



波崎・銚子には一年中強風が吹きつけます。この風は、我々の心と体を鍛えてくれる
良心の風にもなるのです。「波高生よ、風に向かって走ろう!」

☆ 3 年間本当に頑張りました

波崎高校の3年間は君達にとって、どのような意味を持っていたでしょうか。勉強や部活動の両立に苦勞したこと、友人関係に悩んだこと、文化祭や体育祭でクラスの仲間と協力しあいながら取り組んだこと。高校で経験したことは、これからの君達にすべて大きな影響を与えるものであったと思います。それらの意味をしっかりと考え、受け止めて、さらに自分が立派な人間的に成長していく糧にしてもらいたいです。

入学当初は会話がしっかりできない、身だしなみができていない、掃除をやらないで帰るなど何度も注意を受けた人が見られましたが、3年生になって意識せずに会話や身だしなみがきちんとでき、掃除もてきぱきと、むしろ積極的にする人が増えてきたのではないのでしょうか。また、学年が上がるにつれ、どの教科の授業も活気を帯び、内容も濃くなってきました。この学年は本当に授業を真面目に受けてくれました。

私達3学年教員団は、君達がいつ社会に出ても通用する人間に育ってくれるよう願いながら指導してきました。しかし、もうこれからは自分で考え、判断し、自分の言動に責任を持って生きていかなければなりません。

巷では、大学生や社会人によるさまざまな反社会的な行動が報じられています。彼らは高校で何を学んできたのでしょうか。「これぐらいは…」という安易な気持ちが取り返しのつかない大きなことにつながることも大いにあります。

君達はこれからは何をするにしても、人間として社会の一員として責任ある行動を身につけてほしいです。それが一人前になって、社会で通用する人間だと思います。これからも今の気持ちを忘れずに頑張ってください。

【保護者の皆様 ご協力有り難うございました】

3年間の長きにわたり、波崎高校の教育活動にご協力下さいまして誠に有り難うございました。生徒たちがいつも元気に家を出て、6時間の授業をしっかり受け、部活で汗をかい、くたくたになって家路につく、この当たり前の生活を3年間いつも変わることなくできたのは、ご家庭の励ましや叱咤激励の力であります。朝早く起きて作ってくれたお弁当の力であります。

おかげさまで我々教員も良い生徒に恵まれ、毎日が充実していた3年間でした。こんないい学年に当たったことはありません。授業に食らいついてくる生徒に負けないように、我々もいつも以上に授業の準備を入念に行うことで、生徒同様に成長できたように思います。3年間本当にお世話になりました。学年一同心から御礼申し上げます。

☆今年度の総合成績優秀者 ~

評点の平均点 80 点以上

※ HP には不掲載